



優秀賞

(水回り部門)

リフォーム前後の写真

タイトル

カラーマジック!ー設備機器はそのままー

タイプ

持家一戸建

講評

色だけでもイメージを大きく変えられることを示すリフォーム。ただ1階便所では、多少お金をかけてでも便座の色を合わせて変えておきたかったのでは?また窓の枠回りはなぜ色合わせしなかったのでしょうか?

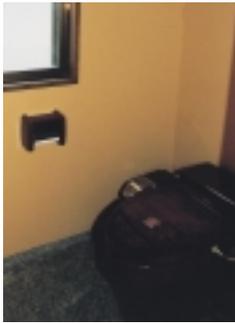


B' リフォーム前

B リフォーム後 1階トイレ



壁の一面を赤く



A 2階トイレ



C' リフォーム前



C リフォーム後

リフォームの動機 / 設計・施工の工夫点 / 施主の感想 など	
《動機》 中古住宅を購入し、自分達の好みのインテリアにリフォームしたい。	階トイレはブルー、2階トイレはベージュと赤を2,000色の色見本から厳選した。浴室は、黒い浴槽とカウンターを生かして白いタイルに貼替え、清潔で明るいイメージにした。環境と安全性に配慮...塗装は、VOCが少なく、無鉛の水性塗料を採用。クロスの貼替に比べ、廃材が少ないのも利点である。
《工夫点》 予算に合わせる...便器・手洗器・浴槽などの設備機器は傷みが少なく、よい物が使われていたため、そのまま利用する。水回りの工事で設備機器を取替えなければ、工事費はぐつとあさられる。色によるイメージチェンジ...トイレは、床の御影石も残し、壁と天井を便器に合わせて塗装した。1	《感想》 既存のものも多く残しているにもかかわらず、「自分たちの家」に生まれ変わったと感じています。
特に配慮した住宅性能など：耐震補強 省エネルギー バリアフリー 住む人の健康 その他（ ）	
データ	
所在地	兵庫県芦屋市
構造 / 築後年数	在来木 造 / 15 年
該当工事面積	12.14 m ² 該当部分工事費 90 万円
居住者構成	3 人 (大人 15歳以上) 2 人 子供 1 人 (人) ベット
設計者	三井ホームリモデリング(株) 担当者 三富 靖子
施工者	同上 担当者 清水 良自

